

みやまナビ No. 8

平成27年10月6日
(2015)



ホームページアドレス www6.wakayama-wky.ed.jp

校長 坂本 雅城

「伝える力」をつけるには ～家庭でできること～

朝夕すっかり涼しくなり、秋のさわやかな季節を感じる頃となりました。秋は何をするにも最適で、いろいろなことに取り組む絶好の季節です。秋分の日も過ぎ、日に日に昼間の時間が短くなっていきます。家族で過ごす時間を大切にしてください。

さて今、子どもたちに求められている力は、何と言っても「伝える力」です。学校で、社会で、様々な場面で求められているプレゼンテーションの力(伝える力)です。しかし、自分の思いや考えを持っているにもかかわらず、表現することが苦手、表現力が不足している。そんな子どもが多くなってきています。

子どものころからこのような力をつけていくために、家庭でできることがいくつかあります。

家庭でプレゼン力をつける方法として、

○「先に与えるのではなく、子どもからの発信を待ってほしい」

親が先回りをしてお節介をやってしまったら、何の努力もいらず、話は進展せず、表現力も育ちません。子どもに交渉力をつけるためにも、おやつは常に準備するのではなく、お小遣いなども自動的に年齢で決めるのではなく、「何がほしい、いくらほしい、なぜ必要」というやり取りをして伝えなければ手に入らない、発信しなければ周りは動かないと教えていってはどうでしょうか。

「猫を飼いたい」「スマートフォンが欲しい」といったおねだりをしてきたとき、

「どうして飼いたいのか、なぜ欲しいのか、そう思う理由を説明して」と返してみる。保護者が、その説明に納得がいかなかったら、納得いかない理由をさらに子どもに尋ねさせてやる事です。

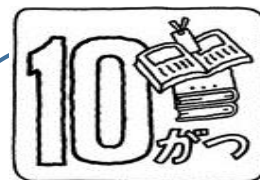
自分の意見、思いをなかなか言えなくても、「上手に話せなくてもいい」と声をかけ励まし、うまく言えなくても、まずは、言葉にしてみる事が大事だと伝えてあげてください。そうすることで、考えがはっきりしたり、他人の意見が聞けたりするからです。伝えるには聞

「伝える」ときの七つの技

- 「結論→理由→結論」の順で話す。
- 相手の立場に立って話す。
- まっすぐ立って話す。
- 大きな声であいさつをする。
- 相手の目を見て話す。
- ゆっくり話す。
- 身振り手振りで話す。

き手への配慮も大切で、「相手にとって分かりやすいかどうか考えながら話すことも意識させて」やってください。

私たち大人は、これからも子どもたちが力をつけていくために、児童のやる気を引き出すことを大切にしていきたいと思います。そして、一生懸命に頑張る児童を褒め、認めていきたいと思います。実りの秋になるよう学校と家庭、地域で連携して教育活動を推進していきたいと思いますので、今後ともご協力とご支援を宜しくお願いします。



6日(火)	ALT 来校 香育(2年)	13日(火)	スーパー見学(3年)
7日(水)	提案授業(6年5組) いじめなくそうデー ALT 来校 フォローアップ教室	14日(水)	提案授業(4年4組)
8日(木)	同和参観・懇談会 カウンセリング 移動図書館	15日(木)	見守り強化の日 劇団四季鑑賞(6年) 移動図書館
9日(金)	スーパー見学(3年)	16日(金)	盲学校からゲストティーチャー来校(4年)
12日(月)	体育の日	17日(土)	親子体力測定
		20日(火)	就学時健診
		21日(水)	避難訓練 フォローアップ教室
		22日(木)	カウンセリング
		27日(火)	ミニ運動会(1・6年)
		28日(水)	モアレ検診(5年) 職員研修のため 12:50 下校
		29日(木)	移動図書館
		30日(金)	短縮校時 1~3年 14:00、 4~6年 14:40 下校
		31日(土)	私たちのくふう展(～10/1) (フォルテワジマ)

授業参観・懇談会への多数のご参加をお待ちしています!

<11月の主な予定>

- 8日(日) 日曜参観日・教育講演会
- 9日(月) 振り替え休業
- 12日(木) 遠足
- 27日(金) ありがとう集会

昨年来ていただいた元京都市小学校教員の中
西実先生に、今年も来ていただきます。楽しく温
かいお話なので、ぜひ聞きにいらしてください。